(お知らせ)

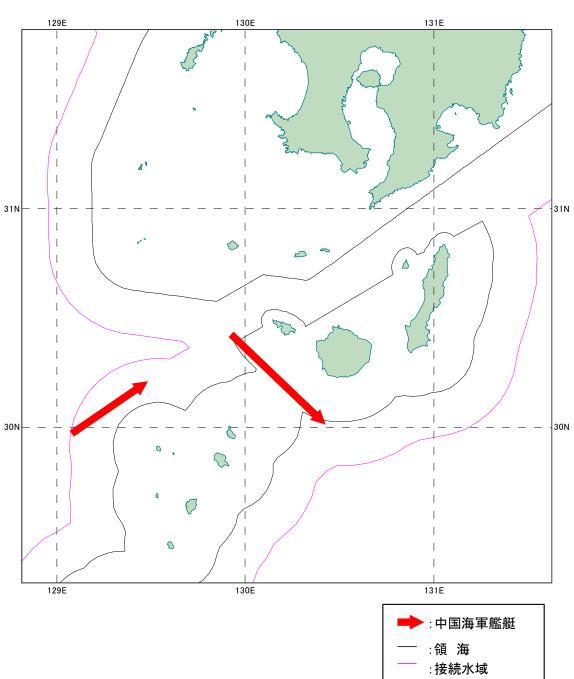
## 中国海軍艦艇の動向について

令和4年11月1日(火)午後7時50分頃、海上自衛隊は、臥蛇島(鹿児島県)西の我が国の接続水域を北東進する中国海軍シュパン級測量艦1隻を確認し、2日(水)午前0時10分頃、当該測量艦が口永良部島(鹿児島県)南西の我が国領海に入域したのを確認しました。

その後、同日午前3時00分頃、当該測量艦が、屋久島(鹿児島県)南の我が国の領海から出域し、南東に向けて航行したことを確認しました。

海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)、第4航空群所属「P-1」(厚木)、第5航空群所属「P-3 C」(那覇)及び第3ミサイル艇隊所属「おおたか」(佐世保)が、所要の情報収集・警戒監視を行いました。

## 行動概要





(参考)艦艇の性能要目等(出典: JANE'S FIGHTING SHIPS 2021-2022)

艦種	シュパン級測量艦
排水量	5,883トン(満載)
全長、全幅、喫水	1 2 9. 3×1 7. 0×8. 1 m
主要兵装	_
機関	ディーゼルエレクトリック×2
速力	17.5ノット
配備数	9 隻